令和８年度　第５回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

１．　日　　時　　令和８年１０月３日（土）　１０：００開始

２．　場　　所　　リアル・オンライン（Zoom）併用
岐阜県各務原市産業文化センター2 階　第 2 会議室
Zoom による Web 会議

３．　出　席　者　　理事 12 名中 11 名、監事１名

（理事）三須　和泰、北野　妙子、安西　浩哉、多氣　洋平、奥田　竜子、
西田　美和子、長谷川　英男、多羅尾　光睦、日置　映正、
山田　明季
（オンライン）清水　美音子　１０：５６中抜け

（監事）花野　信子（オンライン）１１：４４、７．審議事項⑥ の審議途中に所用により退出した。

４．開会宣言
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

５．定足数の発表
（１）坂本事務局長が、理事 12 名中 11 名が出席しているので本理事会は定款第 39 条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。また理事以外として、永井祐司強化育成本部長、永井東一コーポレート本部長、福島財務総括部長、高橋トップカテゴリー強化育成部長、近藤事業本部長（オンライン）、坂本事務局長、田邉事務局次長が出席しているとの案内があった。

（２）Zoom での出席者の音声が即時に伝わり、一同に会するのと同等に　適時・的確な意見表明が互いに出来る状態となっていることが確認された。その後、議題の審議に入った。

議案の審議に先立ち、報告者の都合により、報告事項のうち 1 項目を先に行った。

６．報告事項

本年度財務の進捗状況および補正予算の検討

永井強化本部長より 2028 ロス・オリンピック最終予選にむけての強化に関する補正予算についての考え方の説明が行なわれた。続いて、福島財務総括部長から令和８年度収支見込みについて、永井強化本部長から提案されている追加予算を考慮に入れた場合を含めて、配付されている資料に基づき説明があった。

理事からはコスト高とは別に本質的な強化追加部分が把握しにくい、他スポーツ団体と比べて同様の内容なのか、JOC の助成金の活用について等確認があった。

７．審議事項

① 令和８年度 日本ホッケー協会賞 表彰選考委員の選任

多氣専務理事から令和８年度 日本ホッケー協会賞 表彰選考委員 7 名の選任について、配付されている資料に基づき説明があった。

審議後、議長から本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

② 令和８年度公式ホッケータウンの認定について

近藤事業本部長から第４期公式ホッケータウン認定について、配付されている資料に基づき、千葉県いすみ市と福井県越前町からの申請について説明があった。

審議後、議長から本件について承認を求めたところ、いすみ市および越前町ともに異議無く承認された。

③ アスリート委員会の委員および副委員長の選任について

山田理事からアスリート委員会の委員および副委員長の選任について、配布されている資料に基づき説明があった。

理事からは活動頻度や選手のセカンドキャリアについてや、委員の任期が２年の中で４年間の活動計画についての意見があった。

審議後、議長から本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

④ アスリート委員会規程の改定について

坂本事務局長からアスリート委員会規程の改定について、配布されている資料に基づき説明があった。

審議後、議長から本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

⑤ 利益相反取引について

坂本事務局長から利益相反取引について、配布されている資料に基づき説明

があった。
理事からは、例えば案件の金額の多寡によって理事会の承認が必要なものとそうでないものの基準を設けてもいいのではないかという意見もあった。
審議後、議長から本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

⑥ 令和9年度国際大会の招致・開催について
多氣専務理事から令和 9 年度国際大会の招致・開催について、配布されている資料に基づき説明があった。
理事からは開催経費の予算を組めるのか、日本の国際大会の大会運営能力を高めていかなければならないなどの意見があった。より具体的な開催費用の精査と、それを基に目標とする協賛金額を算出する旨を報告した。
審議後、議長から本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

８．報告事項
① 令和８年度組織図
多氣専務理事から令和８年度組織図について、配布されている資料に基づき説明があった。

② FIH ワールドカップおよびアジア競技大会の報告
高橋義徳トップカテゴリー強化育成部長から FIH ワールドカップおよびアジア競技大会の報告について、配布されている資料に基づき説明があった。

③ その他今後の会議日程等
坂本事務局長より次回の第6回理事会について、11 月 23 日の第１００回全日本男子選手権の最終日に大井ホッケー競技場で行うことが確認された。
近藤事業本部長より 11 月下旬にアジアチャンピオンズトロフィーが入ったため全日本女子選手権の日程変更（12 月 25～27 日）について説明があった。

以上をもって議事の審議を終了し、議長は 12 時 5 分、閉会を宣言した。